

臨床研究へのご協力をお願い

1. 研究課題名：

外側型腰椎椎間板ヘルニアの診断における、MRI T1 強調冠状断像の有用性に関する後方視的検討

2. 研究の目的・意義：

外側型腰椎椎間板ヘルニアは、通常の MRI 検査（横断像や矢状断像）だけでは診断が難しい場合があります。本研究では、過去に当院で手術を受け、診断が確定した患者さんの MRI 画像を詳細に解析します。特に、神経根周囲の脂肪組織との判別がしやすい「T1 強調冠状断像」という撮像方法が、他の撮像法（T2 強調像や拡散強調像など）と比較して、どの程度診断に有用であるかを明らかにすることを目的としています。本研究の成果は、将来のより正確な診断と適切な治療選択に役立てられます。

3. 研究の対象者：

2010 年 10 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの間に、当院において外側型腰椎椎間板ヘルニアと診断され、手術を受けられた方（約 106 例）。

4. 研究の方法：

過去の診療録（電子カルテ）および画像データ（MRI）を調査する「後方視的研究」です。

- **使用するデータ：** 年齢、性別、手術所見（ヘルニアの高位）、MRI 画像データ。
- **解析方法：** 複数の医師により各 MRI 画像の視認性をスコアリングし、統計学的な解析を行います。

5. 個人情報の取り扱い：

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守します。本研究では、お名前や住所などの個人が特定できる情報はすべて削除し、匿名化した状態で取り扱います。研究結果が学会や論文で発表される際も、個人が特定されることは一切ありません。データは厳重なセキュリティのもとで管理します。

6. 研究への参加を拒否したい場合：

本研究へのデータ提供は、患者さんの自由な意思に基づいています。研究への協力を希望されない場合は、いつでもお申し出ください。その場合、データは研究対象から除外いたします。

また、協力をお断りになっても、今後の診療において不利な扱いを受けることは一切ありません。

※ただし、お申し出いただいた時点で既に研究結果が論文等で公表されている場合は、データの削除が困難な場合があります。あらかじめご了承ください。

7. お問い合わせ・連絡先

本研究に関するご質問や、研究対象から除外してほしい旨のご連絡は、以下までお願いいたします。

研究責任者： 木下知明

習志野第一病院 整形外科

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 5-5-25

電話番号: 047-454-1511

Fax: 047-451-8841